

# ガバナー 月信

# GOVERNOR'S MONTHLY REPORT 12

Rotary International District 2630 2019-2020

December 2019 Vol.6



## CONTENTS

- 2019-20年度 ガバナー 辻 正敏 メッセージ
  - 疾病予防と治療 ..... P2
- クラブ内での研修とクラブ研修リーダーの役割 ..... P3
  - 地区研修部門・研修情報委員会 委員長 剣田 廣喜
- 活動事業報告
  - 桑員グループ/IM・ガバナー公式訪問合同例会 P4
  - 濃飛グループ/高山RC・高山西RC・高山中央RCガバナー公式訪問 合同例会 P4
  - 松阪・東紀州グループ/IM ..... P5
  - 岐阜東濃グループ/IM ..... P5
  - 濃飛グループ/IM ..... P6
  - 岐阜東ロータリークラブ創立50周年 ..... P6
- 活動事業報告
  - 久居ロータリークラブ創立25周年記念講演会 P7
  - アクトの日全クラブ合同例会 ..... P7
  - ロータリー財団研修セミナー ..... P8
  - 2630地区岐阜Aグループ5クラブ合同ポリオ募金活動について P8
  - 日本伝統文化体験研修 ..... P9
  - 上野東RC地区補助金事業「手裏輪大会」開催 P9
- 10月度会員数報告 ..... P10
- 会員動静報告 ..... P11
- ロータリー国際大会のお知らせ・各事務所の案内 P12

国際ロータリー 第2630地区  
2019-2020年度  
ガバナー 辻 正敏



●写真タイトル「国宝を守る」(津市 高田本山尊修寺)



## 疾病予防と治療

2019-2020年度 国際ロータリー 第2630地区 ガバナー

### 辻 正敏

誰にとっても「健康であること」は何より大切。でも、基本医療を受けられない人は世界で4億人と言われています。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると、私たちは信じています。

この書き出しでMY ROTARYの「疾病との闘い」は始まります。ロータリーの掲げる重点分野、①平和と紛争予防／紛争解決、②疾病予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展の6分野の今日は「疾病予防と治療」の月間です。

私たちの国、日本では毎年多くの医療費が使われています。そして国民はいろいろな保険という仕組みのお陰で病気の治療や予防を受けられます。2017年度の医療費は42兆2千万円、国民一人当たり33万3千円という金額が使われています。これは高齢化のせいだけではなく、1錠何万円という高額医療薬なども医療費を押し上げる原因のようです。しかし、世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられていると言います。ロータリーが疾病の予防と治療に取り組み、力を注ぐのはこのためです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に仮設クリニックや献血センター、研修施設を作ったり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリアンは人々がより良い医療を利用できるように支援するために、世界で毎日数百ものプロジェクトを実施しています。

今までにマラリア、HIV／エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病、ポリオなど、人々を苦しめる病気の予防・治療や支援にもあたり、病気の予防と治療のためにロータリーは6,500万ドルの補助をしています。ただしポリオに関しては病気としての予防・治療の補助で、根絶に関する補助についてはポリオプラス補助金から別に支出されています。その成果もあってポリオは1985年の根絶活動開始からその発症数は99.9%減少しました。今年の8月でナイジェリアでのポリオ発症が3年間なかったことでポリオフィアの国となりアフリカ大陸のポリオ常在国はなくなる予定です。またポリオ根絶活動で出来たシステムでエボラ出血熱など他の疾病の追跡にも対応できるインフラが出来ました。ガーナではきれいな水を提供することでギニア虫感染症を予防、リベリアでは妊娠初期の女性たちへのHIV検査を支援し、2年間でHIVの母子感染を95%減らすことを目標に推進しています。

ここでMY ROTARYのニュース・特集記事に掲載されたポリオのサーベイランス(ウイルスの監視活動)オフィスに勤務する一人の女性を紹介しましょう。彼女はウジャラ・ネイ

ヤーさん。パキスタンのパンジャブ州で活動しています。普段は保健員チームを率いて州内を四方八方動き回っていると言います。この国ではまだ野生型ポリオウイルスによる発症が続いており、このような国は世界でもう一つあり2か国となりました。

彼女たちの課題はウイルスの監視活動だけでなく、ジェンダーに基づく壁に直面することもあると言います。この壁が発症数の確認と環境サンプル採取の妨げになっています。彼女自身も家屋やセキュリティ・チェックポイントで男性からの抵抗にあったと言います。そのようなときには感受性を持ってしっかりと主張して抵抗を乗り越えていると言います。「私たちに足止めされているような時間はありません。ポリオの根絶は緊急を要することですから」と明確です。またポリオとの闘いで女性が担う役割は大きいと彼女は言います。パキスタンでは最前線で活動する保健員の56%が女性で、女性による子供への予防接種を好む母親は70%以上と言います。しかしそれでも保健員の顔を見てドアをバタンと閉めてしまう家族もいるようです。ポリオウイルスが検出された場合、その地域社会のすべての子供に予防接種できるよう、保健員チームは複数回、一つひとつの家屋を訪ねる必要があります。何度もワクチンを与えられるので懐疑心がでて、怒りを表す親もある。チームは日常的にこのような親と向き合っている訳です。

ポリオ根絶が間近に迫った今、「ポリオ根絶の支柱」とするサーベイランス(監視活動)は今までになく重要と言います。現在の課題は、予防接種に対する人々の「疲れ」だそうです。環境サンプルからウイルスが検知された場合、その近隣地域で短い期間に3回の予防接種を行わなくてはなりません。毎回家屋を戸ごつ訪ねて。訪問先でゴミを投げつけられることもあるそうですが、怒った相手を許し、耳を傾けていると言います。

そして必要とするものがあれば、彼女はロータリーに連絡するそうです。保健員チームのために傘が必要ならロータリーに、電車の切符を準備するのに支援が必要になったらロータリーって感じだそうです。ポリオ根絶活動は、公衆保健史上最も長く続いているプログラムと言います。ポリオに対するロータリーの支援がいかに役立っているかを物語ります。

私たちも、もう一度ポリオなど伝染病への意識を新たに、その根絶に協力しなければなりません。ポリオのない未来を築きましょう。



## クラブ内での研修とクラブ研修リーダーの役割

地区研修部門・研修情報委員会 委員長

**劔田 廣喜**

国際ロータリーの方向性が例会重視のロータリーからプロジェクト重視にかわり、RIの実践重視の考えから、日本のロータリアンに心棒されてきた「人生の道場」としての例会出席は無用であり、無駄であり、かえって邪魔でさえあります。こうしてロータリーの本質、魂の修練の場は失われていくことになれば、ロータリーから基本的理念が失われ、例会、職業奉仕は形骸化しロータリーの空洞化となりロータリーは方向性を失い安易なボランティア団体に移行してしまうような気がしてなりません。確かに実践がなければ何も創造することはできませんが、ロータリーの理念哲学を身に着けてからの実践でなければ、ハンドルのない車の運転と同じであります。

最近のRI 規定審議会の決定のいくつかは、ロータリーの運営に関して、私達にいろんな見直しを迫っています。大きく変わったのは、各クラブの裁量による自由な運営が出来る部分が大幅に増えたことです。また会員資格等についても、新たな考え方が採用され、従来のロータリークラブの在り方は、見直さざるを得ない状況になってまいりました。RIがどのような動きをしようとも、地区がどのような動きをしようとも、ロータリー活動を支えていくのは、ロータリークラブとロータリアンです。クラブ研修によりロータリーの理念や理想、歴史の原点に立ち返ることによって今のロータリーを正しく評価していただきたいと思えます。

### 《クラブ研修リーダーの役割》

RIは各RCに「クラブ研修リーダー」(Club Trainer)の任命を推奨しています。(2006年11月RI理事会会合、決定104号)その目的は、クラブレベルのロータリー研修を強化・充実することにあります。研修リーダーは、個々のロータリアンの自主性

を高め、活性化したロータリアンが多くなり、各クラブが活発なロータリー活動ができて行くためのきっかけ作りをする役目を果たすものとされています。

### 《クラブ研修リーダーの任務》

1. 会員のニーズ調査をする。
2. クラブ会員が何をすべきか決めるために、クラブ目標を分析する。
3. 上記2つの責務を遂行する目的で、研修を企画する。
4. 新会員オリエンテーションを実施するために、会員増強委員会と協力する。
5. 会員候補者を教育するために、会員増強委員会と協力する。
6. 全会員に組織的な教育を提供することを目的として、毎週のプログラムを計画するために、クラブ管理運営委員会と協力する。
7. 募金活動や財団への寄付について会員を教育するために、ロータリー財団委員会とともに活動する。
8. クラブ会員がロータリーとは何かを説明できるようにするため、クラブ広報委員会と協力する。
9. 次期指導者が地区研修のために準備を整えられるよう協力する。

クラブ研修リーダーとは、クラブ活性化のために

- ① 会長年度のクラブ研修を充実し、年次目標の達成を支援します。
- ② 長期的な視野で、会員の指導力開発を推進します。(指導者の育成と継続性の確保)

# 活動事業報告

## 桑員グループ／IM・ガバナー公式訪問合同例会

ホスト／桑名中央RC 会長 伊藤 匡昭

●開催日／2019年10月4日 ●会場／ホテル花水木 コンベンションホール

辻正敏ガバナー、浦田幸一ガバナーノミニ、井熊信行地区代表幹事をはじめ10名の特別出席者の方々をお迎えし、130名を超える会員の方で開催いたしました。

■桑員グループ インターシティミーティング PM3:00～PM6:00

講演：熱田神宮文化研究員 兼 宝物館学芸員 銃砲刀剣類登録審査委員 福井款彦氏

演題：桑名の刀工「村正」に学ぶ

伊勢桑名の刀工「村正」は、いわゆる日本刀が誕生して以降、今日に至るまで多数いた刀工の中でも著名であります。日本一やかましい祭「石取祭」で有名な地元桑名宗社のご所蔵で、三重県文化財に指定されている村正の太刀一口が今回講演の直前に修復研磨されて仕上がってきました。その経緯と共に、その一部を画像で初めて紹介していただきました。



■ガバナー公式訪問4クラブ合同例会 PM6:00～PM8:00

ガバナー卓話：辻正敏様

公式訪問合同例会においては、IT企業のCEOを彷彿させるインカムマイクで登場され、一昨年の「変化をもたらす」、昨年の「インスピレーションになろう」から今年度の地区テーマ「総天然色」とされ、「こんなロータリーがいいな」とみんなで話し合いながら、今までよりちょっと楽しいロータリーを作ろうと熱い思いを語られました。

## 濃飛グループ／高山RC・高山西RC・高山中央RC ガバナー公式訪問・合同例会

ホスト／高山中央RC 会長 坂之上 健一

●開催日／2019年10月7日(月) ●会場／ひだホテルプラザ

辻ガバナーをはじめ、地区役員の皆様をお迎えして、高山3ロータリークラブガバナー公式訪問例会が110名出席のもと開催されました。高山3RCが一同に例会を行うのは、毎年このガバナー公式訪問の日だけとなりますが、さすがに3クラブが集まると100名を超え例会そのものも緊張した雰囲気となり気が引き締まります。

当日は、辻ガバナーのテーマ「総天然色」について詳しくお話をされ、改めて各クラブがどのように向かっていけばよいのか明確に聞くことが出来ました。ユーモアを交え又パワフルにお話をされ、益々第2630地区が一丸となり盛り上がり行けることを確信できた内容の濃い例会となりました。とても有意義な時間を有難うございました。



## 松阪・東紀州グループ／IM

ホスト／松阪山桜RC 会長 村田 耕一

●開催日／2019年10月6日(日) ●会場／松阪フレックスホテル

令和元年10月6日(日)に、松阪市のフレックスホテルに於き、辻正敏ガバナー、加賀修パストガバナーをはじめ、地区のガバナー補佐並びに、地区委員の皆さん、松阪・東紀州の5クラブの会員諸氏に集まって頂き、各クラブの懇親を深め、ロータリアンとしての人間性を深め、より良いロータリアンとして、事業の発展を進め、その結果として社会貢献を通じ、世界平和に寄与できる人材として、修養を深めていただく場として、2019-2020年度、国際ロータリー第2630地区松阪・東紀州グループのIMが開催されました。

この会の中で、60年以上に亘って続けられている、日本点訳奉仕団 三重県支部に対して、県内33ロータリークラブからの資材贈呈の目録が、奉仕団に手渡され、伊藤委員長は「皆さんの支援を心に刻み、社会に返していきたい」と述べられました。

また、基調講演として、2011年東北大震災で家族や友達、そして大切なものをいっばい失って精神的に窮地に追い込まれている子供や被災者に対し、書道を通じて精神的な支えとなってきた、矢野きよ実さんにお話を伺い、強い感動を受けることの出来るIMとなりました。



## 岐阜東濃グループ／IM

報告者／岐阜東濃グループ ガバナー補佐 青山 貫禪

●開催日／2019年10月26日 13時30分～19時30分 ●会場／恵那峡グランドホテル

IM会場のステージは、8クラブのロータリー旗を掲揚しクラブ会員の意気高揚を図り、IMならではの会場雰囲気を出しました。東濃グループの8クラブから170人余の参加を戴き、そして地元恵那市長を迎えて盛大に開催出来ました。

今年度のIMのテーマを、ロータリーのビジョン声明を踏まえた「人々が手を取り合って行動する社会を目指して」とし、第1部では「青少年育成と大人がどう向き合っていくのか?」と題した講演会を、その後に講師を交えてパネルディスカッションを行いました。講師には、警察官僚として初めて東京都副知事に就任され、暴走族対策や歌舞伎町の風俗店を一斉摘発するなど数々の実績を上げられたNPO法人「おやじ日本」の理事長竹花豊氏をお招きし、大人が社会にどう向き合っていくのかをご講演戴きました。



また、今年度からクラブ研修リーダーという新しいポジションが生まれましたので、第1部の前段に8クラブよりクラブ研修リーダーの思いについて語って戴きました。第2部は、参加者全員で会員交流親睦会を開催。ロータリアンによるジャズ演奏を鑑賞するなど会場は大変盛り上がり、熱気溢れる一日となりました。

# 活動事業報告

## 濃飛グループ／IM

濃飛グループガバナー補佐 清水 幸平

- 開催日／2019年10月27日(日) ●会場／ひだホテルプラザ
- 第1部／講演「ロータリーと私」 講師：鈴木一作(寒河江RC) 10時～12時15分
- 第2部／懇親会 12時30分～3時

IMの目的は「学び」と「親睦」です。第1部では、寒河江RCから鈴木一作パストガバナーをお招きし、「ロータリーと私」の演題でご講演をして頂きました。Guy Gundakerを熱く語られ、ロータリーの基本を丁寧にお話されました。「ロータリアンの木」と「ロータリーの目的」の説明は会員の心に強く刻まれたことでしょう。ロータリーの学びを実践されている鈴木パストガバナーのご講演を聞くことで、会員それぞれのロータリアンとしての自覚を深められたと思います。

第2部は全員参加の懇親会です。濃飛グループは、美濃・下呂・高山と縦に長い地区であり、交流の機会が多くはありません。そこで今回は、6クラブの会員をそれぞれのテーブルに均等に割り振りし会員の親睦を図りました。懇親会の進行は、高山の風習にのっとり、乾杯・お座付き・祝い歌・アトラクションと続きました。サプライズもあり楽しい中での開催となりました。ご協力いただいた皆様に心から感謝いたします。



## 岐阜東ロータリークラブ創立50周年

- 開催日／2019年9月28日(土) ●会場／都ホテル岐阜長良川
- パネルディスカッション、記念式典、祝宴

岐阜東ロータリークラブは創立50周年を迎え、岐阜市市長、辻ガバナーを始め、多数のご来賓をお迎えし、姉妹クラブの韓国驪州ロータリークラブ、米国セリトスアータシアロータリークラブの皆様にもご参加頂き、挙行了いたしました。

記念事業は岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院へ車椅子30台を寄贈、当日はパネリストに岐阜市長 柴橋正直様、岐阜大学教授 富樫幸一様、十八楼女将 伊藤知子様、テーマ 岐阜の力～夢をかたちに～での市民参加パネルディスカッションをコーディネーター 浦田益之会員、共同通信社 石井勇人様で開催しました。

会員一同 50年の重みを心に受けとめ 今までに岐阜東ロータリークラブに関わりのあった全ての人に感謝し総天然色のテーマのもと、愛するクラブに発展するようにしていきたいと誓いました。



## 久居ロータリークラブ創立25周年記念講演会

●開催日／2019年10月20日(日) 10時～11時45分 ●会場／久居総合福祉会館

久居ロータリークラブ創立25周年を記念して講演会を開催しました。講師に地元の老舗菓子メーカー井村屋グループ(株)の中島代表取締役社長をお招きし、「井村屋の不易流行は、何処にあるか」と題してご講演をいただきました。

聴衆を一般市民対象にした為に、新聞の折り込みや、久居クラブの会員の知り合いを中心に募集したので、講演会が始まるまで予想がつかず、心配したが、終わってみれば予定通り150人以上の市民の皆様にご聴講していただきました。

創業者故井村二郎氏から、伊賀の松尾芭蕉が全国を行脚した時に考えたと言われる不易流行の「守るべきは、しっかりと守り、変化すべきは、勇気をもって変革する」を外れない経営を続けてこられたことを熱っぽく語られた。社長自身は、女性でありながら、アルバイト社員から社長になられたその根性をしっかりと勉強させていただきました。



## アクトの日 -全クラブ合同例会-

ローターアクトでは9月7日に、地区行事として【アクトの日-全クラブ合同例会-】を実施致しました。“アクトの日”とは、正式名所を、“全国統一アクトの日”といい、約30年前の全国地区代表者会議にて、日本のアクターの仲間意識向上とアクトの広報を目的に、9月10日に最も近い日曜日に行事を実施しております。現在では全国規模ではなく、地区規模で各地区が独自に開催をしております。

今期、アクトの日では、地区方針であるクラブ活動の強化のために、他クラブの例会を体験し、他クラブの良いと感じた部分の自クラブへ反映してもらうことを目的にして活動を行いました。

内容は、地区内の5クラブに通常例会のショート版を準備してもらい、他クラブのメンバーは参加者として例会を体験してもらう内容としました。各クラブ特色のある例会を行い、最後には意見交流会を実施して自クラブとの違いや、取り入れたいと考えるポイントを発表してもらいました。

この行事を通じて、一段とクラブ運営について考え直し、より自クラブの強化に向けて意識レベルを高めてローターアクト活動をしてもらえると考えております。提唱ロータリークラブの皆さんにおいては、是非各クラブの状況を目で見てもらい、変化を感じてもらえればと考えております。



# 活動事業報告

## ロータリー財団研修セミナー

ロータリー財団部門委員長 **平井 義之**・ロータリー財団補助金小委員長 **堀部 哲夫**

10月19日にホテルグリーンパーク津において第2回ロータリー財団研修(資金管理)セミナーを開催しました。地区内すべてのクラブに出席義務が有り、遠方からもご出席を頂きました。有難うございました。

7月の第1回セミナーは財団全般について、特にポリオについて勉強して頂くセミナーでした。この度の第2回セミナーは補助金についてご理解いただき、補助金を利用したプロジェクトの実施を促すためのセミナーです。

前半は、地区補助金とグローバル補助金について説明をしました。2020-21年度は19万ドル以上の地区補助金が利用できます。より多くのクラブに地区補助金をご利用いただきたいと思います。第2630地区奉仕プロジェクト部門より「グローバル補助金の活用例」などの具体的な提案も頂きました。グローバル補助金を利用したプロジェクトもさらに利用いただけることを願います。

後半においては、補助金を利用するためのクラブ参加規定・覚書の説明、及び、財務管理に関しての留意点について勉強して頂きました。



## 第2630地区岐阜Aグループ5クラブ合同ポリオ募金活動について

第2630地区Aグループガバナー補佐 **篠田 徹**(岐阜西RC)

10月6日(日)に、岐阜市の信長祭における歩行者天国で、辻ガバナーの提唱する”総天然色”の活動方針にあわせ、Aグループ(岐阜・岐阜西・岐阜長良川・岐阜北・岐阜中)の5クラブ合同でポリオ募金活動を行いました。当日は秋晴れのもと、地元の鶯谷中高のJRC・生徒会の生徒たちや地区ポリオプラス小委員会の故金委員長の応援も得て募金活動を行い、たくさんの市民の皆さんにご厚志の協力をいただきました。

特に学校のゆるキャラ”ウッピー”の着ぐるみの集客力がすごく、多くの小さなお子様連れの家族の方が、募金ブースに寄っていただきました。

結果としては、目標の10万円に若干届きませんでした。一日で9万円を超える募金を集めることができました。また、ポリオに関するチラシもたくさん配ることができ市民の皆さんにポリオ根絶への理解を広めることもできたと思います。当岐阜Aグループ5ロータリークラブとしても、とても有意義な奉仕活動となりました。





## 日本伝統文化体験研修

青少年交換委員長 永尾 壽啓

10月26日に加賀瑞山先生の鼓窯で日本伝統文化体験研修1として「作陶体験と茶道体験」を行いました。今回の参加学生は、1月に来日している先輩学生の3名と8月に来日した新学生の3名と新たに派遣候補生となった4人の10名です。

派遣候補生の4人の学生は、来日学生と会うのが初めてで、緊張して上手く溶け込むことが出来るかなと心配しましたが、全く問題なく、10名の学生が意気投合して日本の伝統文化を体験することが出来ました。

加賀パストガバナー夫妻には、今回の事業においては、毎回大変お世話になり、委員会として感謝を申し上げます。



## 上野東RC地区補助金事業「手裏輪大会」開催～ポリオ根絶募金活動も同時開催～

去る10月6日、三重県立ゆめドームうへの第二競技場において手裏輪大会を開催しました。

手裏輪(しゅりりん)は、伊賀市にあるNPO法人「三重のこころ」が被災地の子供たちの遊びとして考案した「忍者わなげ」を忍者の里伊賀ならではの新スポーツとして発展させた競技です。

上野東ロータリークラブでは、伊賀に相応しい新スポーツをまず地元の子供たちに体験してもらい、その普及を目的として開催したものです。お陰様で、来場者は約350名にも上り、競技参加者の子供たちも170名となり、予想を大幅に上回る盛況ぶりでした。

初めて体験する子供たちがほとんどで、最初はため息が聞かれたりしていましたが、輪が的に入りだすと、保護者や友達から歓声が起こるなど段々と熱い戦いとなりました。

競技終了後、手裏輪用具一式の贈呈式が行われ、出後秀雄会長から、伊賀市教育委員会、伊賀市健康福祉部保育幼稚園課、社会福祉法人伊賀市社会事業協会、学校法人白鳳幼稚園に合計43台贈呈しました。

本大会をきっかけに、新スポーツが伊賀の子供たちに根付き、将来的には、全国、世界で親しまれるスポーツへと想いを馳せて会場を後にしました。

また、大会当日に10月24日開催の「世界ポリオデー」に先がけて、米山奨学生朴彩延さんはじめ財団部門の会員並びに上野東RC国際奨学生も加わり、ポリオ根絶のための募金活動も実施しました。



# 国際ロータリー 第2630地区 会員数報告

2019年10月分

グループ	クラブ	例会数	会 員 数				期首からの増減	
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐 阜	4	80	0	86	0	6	0
	岐 阜 西	2	53	0	53	0	0	0
	岐阜長良川	2	49	0	50	0	1	0
	岐 阜 北	4	38	3	39	3	1	0
	岐 阜 中	5	28	1	30	1	2	0
	グループ計(5)		248	4	258	4	10	0
岐阜 B	岐 阜 南	4	94	9	100	12	8	2
	岐 阜 東	3	49	2	52	2	3	0
	岐阜東南	4	40	0	40	0	1	1
	岐阜加納	4	76	3	79	3	4	1
	岐阜エトス	3	19	2	21	2	2	0
	岐 阜 城	4	16	0	18	0	2	0
	グループ計(6)		294	16	310	19	20	4
岐阜 西濃	大 垣	4	88	2	88	2	0	0
	大 垣 西	4	75	0	77	0	2	0
	本 巢	3	28	0	28	0	0	0
	羽 島	4	31	4	31	4	0	0
	不 破	3	31	0	31	0	0	0
	大 垣 中	3	53	0	53	0	0	0
	大垣センチュリー	3	54	3	57	3	4	1
	岐阜淡墨	4	14	1	16	1	2	0
	岐阜サンリバー	3	17	3	18	4	1	0
	グループ計(9)		391	13	399	14	9	1
岐阜 東濃	多 治 見	4	48	3	51	3	3	0
	中 津 川	4	70	2	74	2	4	0
	瑞 浪	4	59	1	60	1	1	0
	恵 那	4	50	1	50	1	0	0
	土 岐	3	41	1	41	1	0	0
	多治見西	4	33	4	33	4	0	0
	中津川センター	2	47	1	55	1	9	1
	多治見バーサイド	4	39	1	40	1	1	0
グループ計(8)		387	14	404	14	18	1	
東海 北陸道	美 濃	3	21	0	21	0	0	0
	各 務 原	2	25	1	25	1	0	0
	関	2	50	2	50	2	0	0
	郡上八幡	3	38	0	37	0	0	1
	関 中 央	3	33	0	34	0	1	0
	郡上長良川	4	35	6	35	5	1	1
	各務原中央	4	25	2	25	2	0	0
	各務原かかみの	4	9	2	9	2	0	0
	グループ計(8)		236	13	236	12	2	2
	濃 飛	高 山	4	41	0	45	0	4
下 呂		2	21	0	25	0	4	0
高 山 西		4	40	1	41	1	1	0
美濃加茂		4	39	8	39	8	0	0
可 児		3	31	1	34	1	3	0
高山中央		3	56	3	55	3	0	1
グループ計(6)		228	13	239	13	12	1	
岐阜県合計(42)		1,784	73	1,846	76	71	9	

グループ	クラブ	例会数	会 員 数				期首からの増減	
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 員	桑 名	4	41	0	40	0	0	1
	桑 名 西	4	36	0	36	0	0	0
	桑名中央	4	31	1	31	1	0	0
	桑 名 北	4	31	8	30	8	0	1
	グループ計(4)		139	9	137	9	0	2
四 日 市	四 日 市	4	95	0	98	0	5	2
	四日市北	4	24	5	24	5	0	0
	四日市西	4	72	4	72	4	0	0
	四日市南	4	41	4	42	4	1	0
	四日市東	3	39	0	38	0	0	1
	グループ計(5)		271	13	274	13	6	3
鈴 鹿 亀 山	鈴 鹿	4	69	10	70	10	1	0
	鈴 鹿 西	3	39	7	39	7	0	0
	鈴鹿ベイ	4	12	0	12	0	0	0
	亀 山	3	12	0	15	0	3	0
	鈴鹿シティ	4	68	4	72	4	4	0
グループ計(5)		200	21	208	21	8	0	
中 勢 ・ 伊 賀	津	5	63	0	67	0	7	3
	上 野	4	39	2	41	2	2	0
	名 張	3	34	2	36	2	2	0
	津 南	3	49	2	49	2	1	1
	津 北	5	49	4	51	4	3	1
	上 野 東	4	40	3	40	3	0	0
	久 居	3	27	1	28	1	1	0
	名張中央	4	24	1	25	2	2	1
	グループ計(8)		325	15	337	16	18	6
	松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	5	77	0	77	0	1
松 阪 東		3	61	10	62	10	1	0
熊 野		3	33	5	33	5	0	0
尾 鷲		5	14	2	14	2	0	0
松阪山桜		4	36	3	37	3	1	0
グループ計(5)			221	20	223	20	3	1
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	4	59	0	59	0	0	0
	鳥 羽	4	31	4	31	4	0	0
	伊 勢 南	4	45	3	47	4	2	0
	志 摩	4	49	12	50	12	1	0
	伊勢中央	4	50	0	50	0	0	0
	伊勢度会	3	15	4	15	4	0	0
	グループ計(6)		249	23	252	24	3	0
三重県合計(33)		1,405	101	1,431	103	38	12	
地区合計(75)		3,189	174	3,277	179	109	21	

## 2018年10月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
岐阜県合計(42)	84.23	1,757	1,811	66	54
三重県合計(33)	86.92	1,374	1,408	97	34
地区合計(75)	85.41	3,131	3,219	163	88

(注) グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

## 2019年10月分

### 受章

四日市RC



渡辺 三憲  
藍綬褒章

岐阜中RC



三宅 裕樹  
藍綬褒章

### 入会会員

岐阜RC



山田 伝夫  
2019.10.11 入会  
日刊紙発行

岐阜北RC



鈴木 亨  
2019.10.2 入会  
弁護士

大垣センチュリーRC



板東 義隆  
2019.10.7 入会  
葬儀業

岐阜淡墨RC



森 治久  
2019.10.17 入会  
建設

岐阜淡墨RC



森 和之  
2019.10.17 入会  
不動産賃貸

### 逝去会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中津川センターRC



吉川 光彦  
1976.1.6 入会  
2019.10.5 逝去  
1994-95年度会長  
米山功労者マルチプル  
マルチプル・ポールハリスフェロー

桑名北RC



平田 和男  
1998.6.25 入会  
2019.10.6 逝去  
ポールハリスフェロー

多治見リバーサイドRC



高藤 洋平  
2019.10.1 入会  
タイル卸売業

四日市南RC



金 大輔  
2019.10.9 入会  
飲食業

名張RC



森本 宏  
2019.10.23 入会  
自動車販売

津南RC



植村 和司  
2019.10.29 入会  
整形外科医



去る11月16日(土)・17日(日)開催の  
地区大会に多数ご参加いただき、  
ありがとうございました。



### ●表紙



### ●写真タイトル「国宝を守る」 (津市 高田本山専修寺)

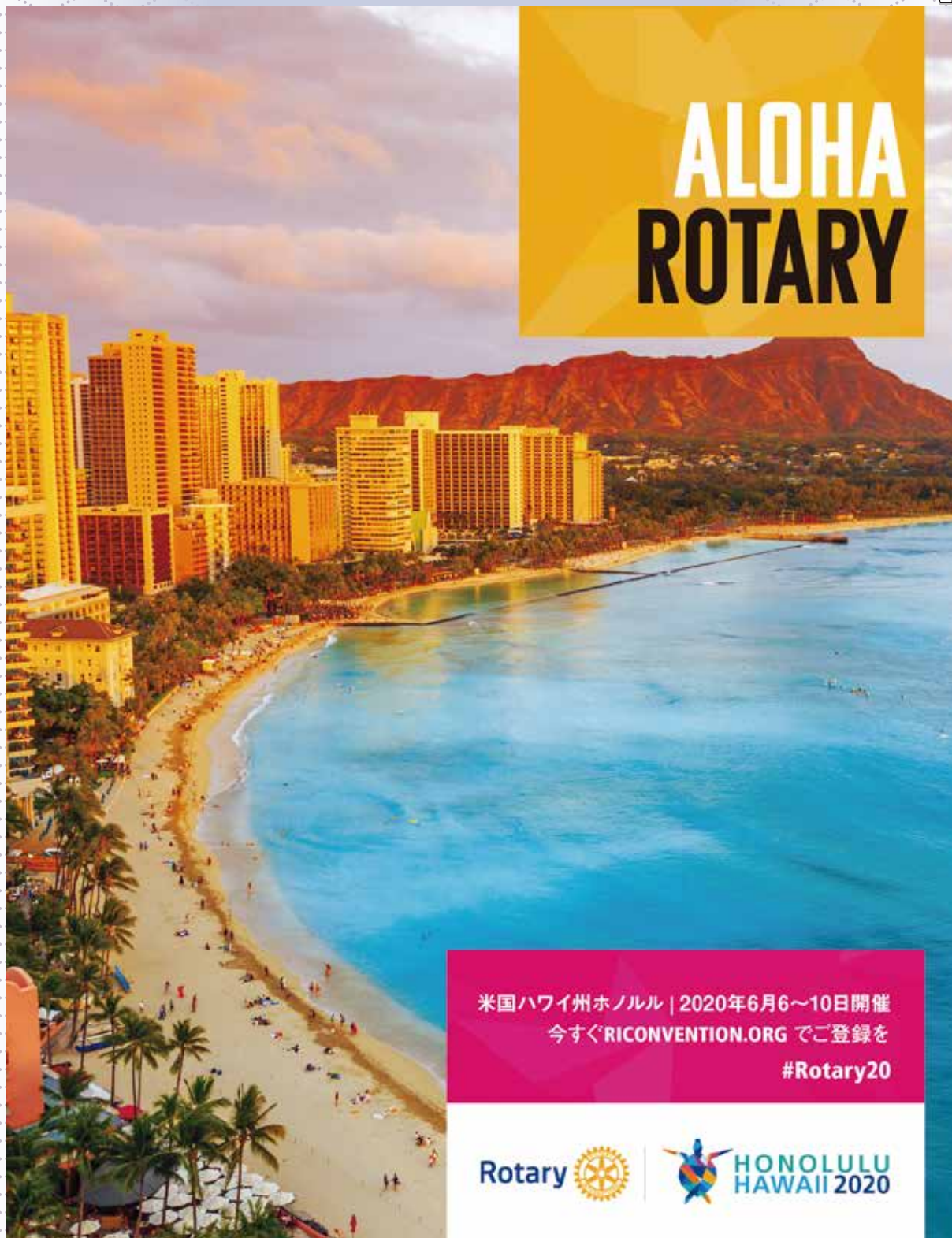
2018年第13回津市美術展覧会に於いて専修寺御影堂・如来堂の国宝指定記念部門が設けられ、審査の結果表紙の写真が優秀賞に選ばれました。

専修寺は全国に約650ある真宗高田派寺院の本山寺院で、約3万坪の広大な境内には、2017年、国宝建造物の中で5番目の大きさを誇る御影堂と快慶作の阿弥陀如来像をご本尊として安置する如来堂が三重県初の国宝建造物に指定されました。その他、11棟の国指定重要文化財が建ち並びます。

この専修寺は、先に行われました地区大会におきまして「パートナープログラム」で見学していただきました。

●写真撮影: 櫻川 征夫 (全日本写真連盟津支部所属)

●写真選考: 田邊三郎 会員 (久居RC)



米国ハワイ州ホノルル | 2020年6月6～10日開催  
 今すぐ [RICONVENTION.ORG](https://RICONVENTION.ORG) でご登録を  
 #Rotary20



2019-2020年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

<p><b>地区事務所</b></p>	<p>〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16                  TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org</p>	<p>執務時間 9:30～17:30                  (土・日・祝日 休務)</p>
<p><b>ガバナー事務所 地区大会事務所</b></p>	<p>〒514-0033 三重県津市丸之内29-14 津商工会議所4階                  TEL 059-221-2630(ガバナー事務所) TEL 059-221-2632(地区大会事務所)                  FAX 059-221-2631(共通) E-mail 1920@rid2630.org(ガバナー事務所)                  E-mail 1920taikai@rid2630.org(地区大会事務所)</p>	<p>執務時間 10:00～16:00                  (土・日・祝日 休務)</p>